

銅金 巖 先生を偲んで

本研究会の顧問幹事・銅金 巖先生（元住友化学（株）理事・有機合成研究所長／元 住友化学技術情報センター 社長）は、2015年（平成27年）3月20日、76歳でお亡くなりになりました。

銅金先生は、1997年の本研究会の立ち上げ時から、有機合成研究の将来展開について先見性をもって研究会の運営に関してユニークなアイデアを次々と提案され、研究会の発展に大いに寄与されました。さらに、企業各社の賛同を得て、大阪市立工業研究所に自動合成装置を導入・設置し、各社が共同利用できる場を構築され、ロボット合成の分野の発展に大きく貢献されました。また、マイクロリアクターという概念をわが国で初めて紹介され、これが本会のフロー・マイクロ合成研究会への改称の契機となり、今日のこの分野の大きな発展につながりました。これらの貢献により、先生は2005年11月11日に本研究会の特別賞を受賞されるとともに、先生のお名前を冠した「銅金賞」が研究会の発展に寄与した研究者に授与されています。

先生は話題豊富で、かつユーモアを込めた説得性をもっておられたことから、多くの研究会メンバーの精神的な支えでありました。ここに先生のご生前のご偉業とご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

平成27年4月

一般社団法人近畿化学協会

合成部会 フロー・マイクロ合成研究会